

福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所 協会会長賞」受賞
TBSラジオ『メイロのきききモーニング』取材紹介
グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定
350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一
特定非営利活動法人 **福音の園・埼玉 事務局**
☎049・230・1111 (FAX)230・1112
福音の園 Gospelgarden は、有限会社シヤロンの商標

「家族の声」

暖かいニュースを楽しみに

こんにちは。いつもお世話になってます。姉が入所してから、一年経ちました。暖かい心の方ばかり入所されている中、姉の人一倍きつい性格が皆さんにどのように影響与えているのかと思うと申し訳ない気持ちでいっぱいです。

ホーム長さんの暖かい、ユーモアのあるお話を伺って雰囲気明るくなり、姉も和やかな気持ちになつてきていると思います。私達家族にとつては、とてもいい所に入所できたことを、いつも話題にしています。それに暖かいニュースを読んでは、妹達と話題にしています。お忙しいのに定期的に発行されてくるニュースを楽しみにしています。私達の気持ちの小ささを実感させられています。

皆様に、慣れてくるほどきつい言葉や態度が大きくなったりする姉です。ご迷惑なこと、たくさんあると思います。くれぐれも宜しくお願い致します。

(I・T)

実習生の声・実習日誌より

違う性格なのに、一体感を感じて

【実習を通し、気付き、学んだこと】

○利用者様と職員が、強い信頼関係の上で会話しているのを見て、利用者様がとてもリラックスしているのを感じました。利用者様自身が、羽目を外して冗談を言い合つて、大きな声で笑っている姿には、驚きと新鮮さを感じました。○今、どの世代でも自分をさらけ出して、笑いにする事は難しいのに、それを自然に出している事はすごいと思いました。

一人一人、違う性格だけでも、一体感を感じました。○こんな風に、自分らしさが出せる場所を作っていく事、どうしたら出来るんだろうという事を考える機会になりました。この経験を忘れずに、学んでいきたいです。

(T・U)

【実習先コメント】

実習指導者よりー今日は、福音の園2Fのありのままの姿を見ていただきました。『添い寝とかいいんですか?』の質問ですが、私達職員はいつも利用者本位に考えているので、『これはいけない』という事は全くありません。Tさんも、いつも利用者さんの目線になって考えられるようになって良いですね。

(二階リーダー・杉山 直美)

実習担当者よりーご苦勞様でした。特養ホームでユニットケアを職場にされておられるゆえ比較等しながらの実習だったと思います。再び「いつもの職場」に戻られますが、豊かな感性を大切にされる介護プロに成長して下さい。(ホーム長 杉澤 卓巳)

注・前年度、2名の実習生(介護職員基礎研修、ヘルパー2級通信コース)を受け入れました。

基本理念・基本方針説明

心配が「無用」自分ら「やせる場所」

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳
○「娘の私には、入居者さんと楽しく過ごして、笑っている母に会えることが嬉しい」○「訪問したとき、どんな状態か不安でいっぱいでしたが、とても穏やかな顔で、今まで見たこともない、本能からの表現に見える喜びを見せてくれました」○「福音の園では落ち着いた生活ができ、笑顔が多くなり、母ってこんなに楽しい人だった?」と思うことも度々ですーこれまでの六年余り、本誌園便りにお寄せいただいた「ご家族の声」に慰められてきました。

反面、「人一倍きつい性格が皆さんにどのように影響与えているのかと思うと申し訳ない気持ちでいっぱいです」と氣遣われる「ご家族の声」には「心配ご無用!」と繰り返し申し上げてきました。それは、中段・実習生の声「羽目を外して 冗談を言い合つて、大きな声で笑っている姿には、驚きと新鮮さを感じました」「二人一人、違う性格だけでも一体感を感じました」という率直な言葉が全てを物語っているからです。「パーソン・センタード・ケア」が意味しているところ(注・本誌第七十四、七十五号で紹介)の「自分らしさを出せる場所を作っていくこと」が今、七年目を迎えて実現しつつあると確かな手応えを実感。ご家族、入居者の皆様に感謝しています。祈り。

来訪歓迎

居宅サービス事業所「ブリアンテ」様 (川越市)

御礼

コンサート アンサンブル・スピカ様 (我孫子市)
鮮魚(イナダ) ○○○○様 (鴨川市)